

健康通信 2年生版

平成29年11月29日

滝ノ水中学校

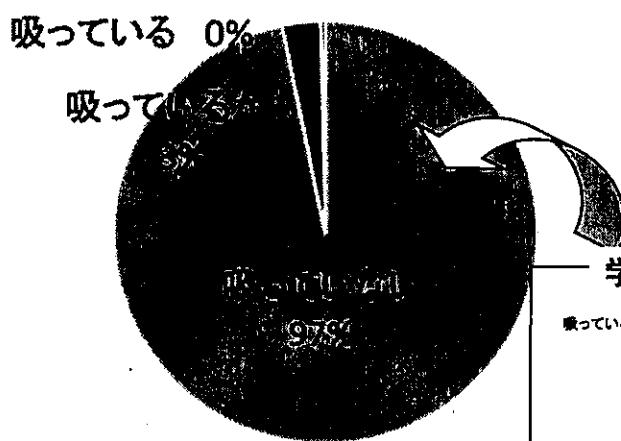
保健室



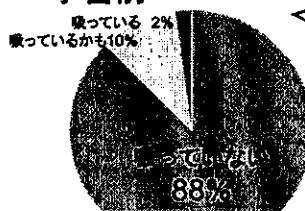
11月22日（水）総合の時間に「薬物乱用防止」について学習しました。

学校薬剤師の花井先生のお話を聞いたり、保健委員のクイズや薬物使用に関するDVDを視聴したりしました。薬物の恐ろしさや、意外なところから薬物にはまってしまうことがわかったと思います。今回の健康通信では、学習後のアンケート結果や感想をお伝えします。

**<質問1> タバコは「ゲートウェイドラック」だと学習しましたが
みなさんは大人になつたらタバコを吸つてゐると思ひますか？**



学習前

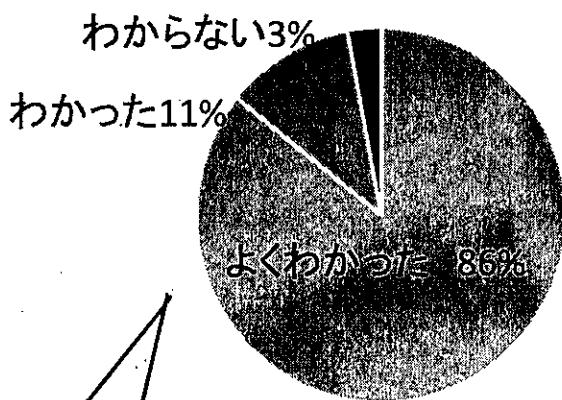


タバコを吸つていないと答えた人が学習後97%に増えました。
(学習前は88%下記グラフ)
3%の(9人)は大人になるまでに考え方方が変わるとよいですね。

タバコと大麻は煙を吸う形態が同じなので、タバコを吸う人は、大麻へのハードルが下がると言われています。

<質問2> 薬物乱用による心身への影響がわかりましたか？

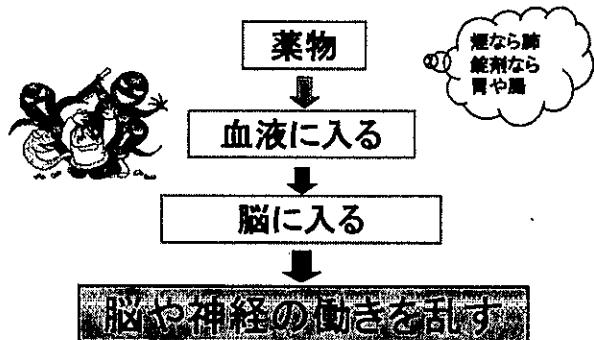
スライドの一部



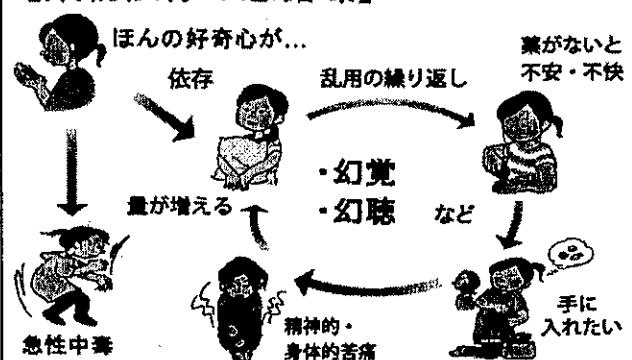
わかった11%、よくわかった86%で、合わせて97%の人が薬物乱用による心身への影響がわかったようです。

「わからない」と答えた人でも、振り返りプリントでは、誘われた時の断り方や、学習の感想をきちんと記入していました。わからない内容があれば、担任の先生や養護の先生に聞いてください。

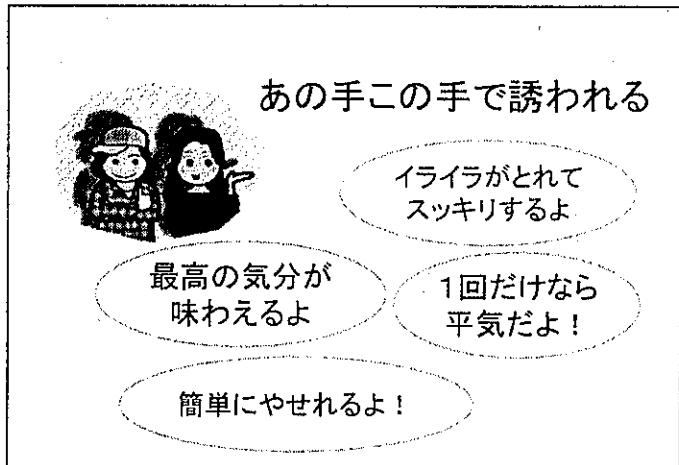
どのように身体に影響が出るか



【薬物依存の悪循環】



薬物乱用へのきっかけ



先輩のいう事がきけないのか？



断り方のポイント

- ・きっぱりと「いやだ！」と言うこと
- ・興味をもたないこと
- ・その場からすぐに立ち去ること

★ 全体の感想 ★

- ・薬物乱用は心身へ多くの影響をもたらすことがわかった。タバコから大麻、覚せい剤までいってしまうことがわかり、大人になるまで覚えておきたい。
- ・薬物乱用についてあまり理解していなかったが、今回完璧に覚えました。
- ・薬物のビデオを見て薬物に手を染めるとあんなにも人柄や性格がくるってしまうのかと思うととても怖くなりました。
- ・1回の薬物乱用により、人生が台無しになることがわかった。
- ・ビデオでは自分だけでなく親にも迷惑をかけていた。自分の周りの人を悲しませたくない。
- ・一度手を出すと止められなくなってしまう依存の危険性がわかった。興味本位で薬物に手を出さないように気をつける。
- ・保健委員の劇がわかりやすかった。先生も面白かった。
- ・誘われても自分は断る自信があったけれど、最初の劇を見て自分もついて行ってしまうかもしれないと思った。でも最後の劇で正しい断り方がわかったのでしっかりと断りたい。
- ・誘われても、迷うそぶりを見せずに立ち去ることが大切だと思った。

<おわりに>

現代はインターネットでさまざまな情報を得ることができたり、物が購入できたりと便利な世の中ですが、間違った情報もあります。また知らない人とつながり、犯罪の手口に使われることもあります。薬物に関しては身近なところで誘われる場面がわかったと思います。「自分には関係ない」ことはありません。

花井先生のお話やビデオの内容が今後の生活に役立つことを願っています。正しい知識を身につけ、誘惑に負けない強い心を育てましょう。